

## 米電力網ハッキングについてのワシントン・ポストの虚報

【訳者注】ワシントンの御用新聞（presstitute=press+prostitute といわれる）として、ニューヨーク・タイムズと並び称されるワシントン・ポストだが、あんまり御用に励みすぎると、こういう羽目に陥るという話。最初、とんでもない悪意ある誤報を発表したが、現在は潔く非を認めたことは評価してよい。わが国の新聞も、この後の点だけは見倣っていただきたい。RTは当然ながら、これを何度も報道していて、元日の記事には「事実がWPを強制して、ロシアが米の電力網をハックしたという報道を撤回させる」、たった今（4日10時）見た記事では「WPが、新しい記事で、ロシアがアメリカの電力網をハックしたという主張を反証」と出ている。

しかし肝心のオバマが非を認めて、ロシア外交官の追放を取り消すかという、そんなことは考えられない。事実は関係がないのが米政府の一貫した方針である。P・C・ロバーツがこの問題を論じた文章で言っている——「何度も強調したように、事実は、アメリカとその帝国ではもはや用がない。法廷であろうが、訊問センター、国内外の政策、あるいは教室であろうと、主張さえあれば十分なのである。」（“What Is the Obama Regime Up To?” Dec. 30, 2016, Information Clearing House）

Glenn Greenwald

January 2, 2017, Information Clearing House, The Intercept



ワシントン・ポストは、金曜日、実に驚くべき事件を報道した——いわく、ロシアのハッカーが、バーモント州の電力網（electric grid）を通じて、アメリカの電力システムに侵入した。

ポスト紙の見出しは、この脅威の深刻さをこう伝えている——

[https://www.washingtonpost.com/world/national-security/russian-hackers-penetrated-us-electricity-grid-through-a-utility-in-vermont/2016/12/30/8fc90cc4-ceec-11e6-b8a2-8c2a61b0436f\\_story.html?utm\\_term=.e26a251bd7b0](https://www.washingtonpost.com/world/national-security/russian-hackers-penetrated-us-electricity-grid-through-a-utility-in-vermont/2016/12/30/8fc90cc4-ceec-11e6-b8a2-8c2a61b0436f_story.html?utm_term=.e26a251bd7b0)

## Russian hackers penetrated U.S. electricity grid through a utility in Vermont, officials say

(ロシアのハッカーたちが、バーモントの公共施設からアメリカの電力網に侵入——政府関係者談)

この記事の最初のセンテンスは、このサイバー攻撃を、民主党全国委員会とジョン・ポデスタの E メール・アカウントの、ロシアによるハッキングとされるものに関係付けている。これは現在、“我々の選挙のロシアによるハッキング” と言われているもので、水曜日、オバマ政権が、ロシア外交官への制裁を発表したときに明らかにされたコード・ネームによって呼ばれている——「オバマ政権が Grizzly Steppe と名付けた、ロシアのハッキング作戦に繋がるあるコードが、バーモント州の、ある電力システムの内部に発見された、と米政府関係者は言っている。」

ポスト紙の記事には、バーモントの官憲による大そうな声明が含まれているが、これは政治家が、テロ攻撃があった後で、自分たちは強力ですべて掴んでいると言うために、好んで発表する類の声明である。この州の民主党知事 Peter Shumlin はこう言った——

バーモント州民とすべての米国民は、世界の主たる殺し屋 (thugs) の一人、ウラジミール・プーチンが、我々の電力網へのハッキングを試みてきたことに、驚きとともに怒りを禁じえない。この施設は、我々の生活の質、経済、健康、そして安全のために、なくてはならないものだ。この事件は、我々の連邦政府が、この種のロシアの手出しを終わらせるための、強力な努力をすべき必要性に念を押すものである。

<https://t.co/YgdtT4JrlX> <https://t.co/AU0ZQjT3aO>

バーモント州上院議員 Patrick Leahy は、このような警告の声明を出した——「これは単にハッカーが、電子装置をいじって快哉を叫ぶという問題ではない。今やこれは、諸施設にアクセスして、冬のさなかに、電力システムを操作して遮断するという可能性をはらんだ問題だ。これはバーモント州への直接の脅威であり、軽々しく考えるべきではない。」

<https://www.leahy.senate.gov/press/leahy-reaction-on-russian-hacking-of-a-vermont-electric-utility>

この記事はこんな調子で長々と続くが、これらすべては、アメリカのメディアが、こんなストーリーに用いる標準的な戦略である——匿名の国家安全保障省高官を引用し、ロシアの過去の裏切り行為を振り返り、最も恐ろしい結論を引き出している——「〈問題は、彼らが別の体制を布いているのか、何を企んでいるのか、ということだ〉と、ある米政府高官は言った」)

メディアの反応は、[Alex Pfeiffer](#) が書いているように、全く予想した通りで、ほとんどが、プーチンの脅迫のたちの悪さに、ヒステリックな警告を発するものだった——

<http://dailycaller.com/2016/12/30/washington-post-publishes-false-news-story-about-russians-hacking-electrical-grid/>

我々のロシアの“同胞”プーチンが、アメリカの電力網を攻撃 <https://t.co/iAneRgguhF>  
——Brent Staples (@BrentNYT) December 31, 2016

<https://twitter.com/BrentNYT/status/815018020787646464>

——ABC News (@ABC) December 31, 2016

<https://twitter.com/ABC/status/815060337590464512>

Yikes. <https://t.co/cXsyd1RHOK>

——Paul Farhi (@farhip) December 31, 2016

<https://twitter.com/farhip/status/815030713988907008>

ポスト紙の物語はまた、予想通り非常に速やかに、他の多くの大手メディアに伝染した。ロイターは世界中の読者にこう伝えた——「ロシアのハッカーとつながる、ある malware (悪質なコード) が、バーモントの電気施設のシステム内部で発見されたと噂されている。」

<https://amp.theguardian.com/technology/2016/dec/31/russian-malware-detected-in-us-electricity-grid-report>

何がここで問題なのか？ そんなことは起こっていないのである。

“アメリカの電力網への侵入”など起こっていない。真相は、気抜けするような、つまらないことだった。Burlington 電力 (政府機関) が、民主党全国委員会のシステムに見つかったマルウェアについて、全米の公共施設へ送られた、国土安全保障省からの通知を受け取り、すべての自局のコンピューターを調べたところ、この電力網に接続していなかった、ただ一台のラップトップに、そのコードを発見した。

明らかに、ポスト紙は、その狂気じみたセンセーショナルな主張をばらまく前に、この機関に接触するだけの労をも取らなかった。そこで、バーリントン電力は、[バーリントン・フリー・プレス](#)に、[自分の声明文](#)を載せなければならなくなり、それによってポスト紙の主張の中心がウソであるとわかった——「我々は、この malware (悪質コード) を、我々の組織のグリッド・システムに接続していなかった、たった一つのラップトップに、発見した (強

調原文)。」

<http://www.burlingtonfreepress.com/story/news/local/vermont/2016/12/30/russia-hacked-us-grid-through-burlington-electric/96024326/>

したがって、ポスト紙の物語の物騒な主張の核心——ロシアのハッカーがアメリカの電力グリッドに侵入した——は、まちがい情報である。ポスト紙の主張を信じた政治高官から発せられた、警告的な、よた声明のすべては、フィクションに基づいている。

もっと悪いことに、この一台のラップトップに、ロシア人が、この **malware** を植え込むきっかけとなったという証拠さえ皆無なのである。この **malware** が“ロシア製”であるという事実は、ロシア人しかそれを使えないということを意味しない。実際、多くのマルウェアがそうであるように、それは買うことができる。(Jeffrey Carr が 民主党全国委員会ハッキングのコンテキストで指摘したように、ロシア製のマルウェアだから、ロシア人が使ったに違いないと言うことは、ロシア製のカラシニコフ銃があれば、そこは犯罪現場であって、殺人者はロシア人に違いないと言うようなものだ。) <https://medium.com/@jeffreycarr/the-dnc-breach-and-the-hijacking-of-common-sense-20e89dacfc2b#.cude64atc>

ひとたび、バーリントン電力がその声明を発表して、本当の事実が明らかになると、ポスト紙は、恥ずかしさのあまり大慌てで、劇的にその見出しを変え始めた——

National Security

## Russian operation hacked a Vermont utility, showing risk to U.S. electrical grid security, officials say

(ロシアの活動がバーモントの公共施設をハックし、アメリカの電力グリッドの安全が危ないことを示す——政府高官談)

この見出しはまだ意味不明である——彼らは、このマルウェアが“ロシアの活動”によってはめ込まれたのかどうか知らないはずだ(もっとも彼らは、自分たちは“高官の言うこと”を簡略に述べているだけだと指摘して、きっとそれを正当化するだろうが。)その上、このマルウェア(悪質コード)が、いつ、誰の手で、このラップトップに入ったかは誰も分からない。しかし他に何が確かだとしても、主張の中心——“ロシア人のハッカーがアメリカの電力グリッドに侵入した”——は、今、これは“アメリカの電力グリッドにとって危険だ”

という主張に代わっている。

ジャーナリストたちが、ここで実は何が起こった——そして起こらなかった——のかを理解すると、反応は速やかだった——

- 1) 電力グリッドへの侵入ではなかった
- 2) “ロシアの” マルウェアは、誰でもオンラインで買うことができる
- 3) 1と2については <https://t.co/bVIG8zQBsk> を見よ。

——Dell Cameron (@dellcam) December 31, 2016

<https://twitter.com/dellcam/status/815043480741408768>

ポスト紙が、このものを、いかにずたずたに切ったか、信じられないほどだ。あなた達は公表する前に、バーモントの公共施設の調整係に問い合わせなかったわけだ。

——Eric Geller (@ericgeller) December 31, 2016

<https://twitter.com/ericgeller/status/815029178563198976>

私がここへかけたカネは、すべて日用品のマルウェアのためだった、APT28/APT29でさえなかった。そしてバンドワゴン（宣伝車）に飛び乗った者みんなが、間抜け面をさらすだろう。

——Pwn All The Things (@pwnallthethings) December 31, 2016

<https://twitter.com/pwnallthethings/status/815060211572604928>

これが重大問題であるのは、我が国の大新聞の一つが、またしても、狂気じみてミスリーディングな、ロシアについての恐怖売りつけ物語を発表したから、だけではない。それがもっと問題なのは、モスクワがつくり出す脅威について、アメリカの政治的言説や文化の中で醸成されている、深く非理性的な、常にスパイラルする熱病を、それは反映しているからである。 <https://www.washingtonian.com/2016/12/07/washington-post-appends-editors-note-russian-propaganda-story/>

ポスト紙には、多くのすぐれた記者や聡明な編集者がいる。彼らは今年、多くの偉大な物語をつくり出した。しかし、この種の、誰が見ても無責任で、センセーショナルな、タブロイド新聞的な振舞い——それは、あのグロテスクな、いくつかのアメリカのニュース社を、クレムリンの道具であるとして、ブラックリストに載せたときの、彼らの行動を跡付けるものだが——これは、ロシア、プーチン、そして“アメリカの貴重なすべてに対する深刻な脅威”について、主流メディアの議論をいま形成している、何デモアリの精神構造の副産物である。 <https://twitter.com/ggreenwald/status/814965635868459008>

<https://theintercept.com/2016/11/26/washington-post-disgracefully-promotes-a-mccarthyite-blacklist-from-a-new-hidden-and-very-shady-group/>

(後段略)

#### アップデート :

ガーディアン紙が、2日前に、ウィキリークスやプーチンに関するその主張について、そうしなければならなかったように、ワシントン・ポストは今、その物語に編集者の注を加えて、その主張の中心が間違っていたことを認めている——

***Editor's Note: An earlier version of this story incorrectly said that Russian hackers had penetrated the U.S. electric grid. Authorities say there is no indication of that so far. The computer at Burlington Electric that was hacked was not attached to the grid.***

(編集者注：このストーリーのより早い版が、ロシアのハッカーがアメリカの電力グリッドに侵入したと報じたのは、間違いでした。政府筋は、これまでのところ、それを示すものは何もないと言っています。ハックされたバーリントン電力のコンピューターは、グリッドにつながっていませんでした。)

ジャーナリズムの倫理基準が、問題がロシアということになると、気ままに無視されていることは、非常に明らかではないだろうか？